

## 山口情報芸術センター [YCAM] イベント

meet the artist 2022

## メディアとしての空間をつくる

2022年4月～

**山口市内の空き家を舞台に最小の文化施設の可能性を探る  
市民参加型アートプロジェクトが11年ぶりの再始動！**

山口情報芸術センター [YCAM] では、市民をはじめとするプロジェクトメンバーが中心となって1年間にわたり、クリエイティブな活動をおこなうアートプロジェクトのシリーズ「meet the artist (ミート・ジ・アーティスト)」の第7弾として、「meet the artist 2022：メディアとしての空間をつくる」を実施します。

これまでこのシリーズにおいては、写真や映像、コミュニティラジオといった「市民メディア」を扱ってきましたが、今回、テーマとして「空間」を取り上げます。全国的に見ても空き家率の高い山口市をフィールドに、空き家を解体／改修しながら、ごく小規模なイベントスペースに転換。そしてYCAMがこれまで培ってきた公演や展覧会などのイベント制作のノウハウや、クリエイターとのネットワークを駆使して、多種多様なイベントを実施していきます。

空き家を活用して一時的に文化施設を創出するこのプロジェクトを通じて、コロナ禍以降の文化施設、さらには「場」の意義を市民と再考するとともに、空き家の新たな利活用モデルを提示します。この機会にぜひご参加ください。

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課 (meet the artist 2022 実行委員会)

〒753-0075 山口県山口市中園町7-7

TEL：083-901-2222 メールアドレス：meet.the.artist.2022@ycam.jp ウェブサイト：www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



プロジェクトの会場となる山口市内の民家  
(撮影：谷康弘)

## メディア・テクノロジーを市民に開いていく



「meet the artist 2008：山口市営P」の様子

YCAMでは開館以来、メディア・テクノロジーを用いた新しい表現の探求をおこなっており、YCAMでなければ生み出せないオリジナル作品を多数制作、発表してきました。また作品制作と同時に、作品と鑑賞者をつなぐギャラリーツアーや、人々の好奇心や想像力を刺激する教育プログラムの開発／提供もおこなうほか、さらに近年は、さまざまなかたちで蓄積したメディア・テクノロジーにまつわる知識や経験を、地域課題や地域資源に結びつける取り組みもおこなっています。

「meet the artist」は、こうしたYCAMの活動を背景に、私たちの生活に身近なメディア・テクノロジー（市民メディア）の機能や、そのクリエイティブな用法を、市民を中心とするプロジェクトメンバーと体得しながら、じっくりとクリエイティブな活動をおこなうアートプロジェクトのシリーズです。開館翌年の2004年から、写真や映像、コミュニティラジオといった、メディア・テクノロジーをテーマとして取り上げながら、断続的に6回実施してきました。このプロジェクトでは、メンバーが試行錯誤や問題解決のプロセスに参加することが大きな特徴となっており、教育プログラムなどの単体のイベントではなかなか共有することができない、創造のためのノウハウを共有できることが大きな魅力となっています。

2011年以来、11年ぶりの実施となる今回のテーマは「空間」です。山口市の空き家を、メンバーとともにイベントスペースに転換し、そこで多種多様なイベントを開催していきます。

### ■ これまでのmeet the artist

meet the artist 2004

テーマ：写真



プロジェクトの最終成果となる展覧会

meet the artist 2005

テーマ：日記

meet the artist 2007

テーマ：雑誌



プロジェクトの最終成果となる雑誌

meet the artist 2008

テーマ：演劇

meet the artist 2010

テーマ：映像

meet the artist 2011

テーマ：ラジオ

## 国内外の実践者と考える「アートを通じた学びの可能性」



プロジェクトの会場となる山口市内の民家（撮影：谷康弘）

2020年に始まったコロナ禍により、感染症対策の観点から人と人が集まることに制約が加わるようになりました。これにより、ライブハウスや美術館、劇場など、イベントをホストする空間も、その活動のあり方の見直しを余儀なくされており、YCAMもまた例外ではありません。

「meet the artist 2022：メディアとしての空間をつくる」は、こうした状況を背景に、市民を中心としたプロジェクトメンバーと協働し、山口市内の空き家を活用した小規模な複合文化施設の可能性を探るものです。

プロジェクトでは、山口市内に存在する空き家の中から、適合する物件を選定。専門家も交えながら、物件の解体／改修を重ねつつ、ごく小規模なイベントスペース（複合文化施設）に転換していきます。また並行して、YCAMがこれまで培ってきたイベント制作のノウハウや、クリエイターとのネットワークを駆使しながら、コンサートや運動会、パフォーマンスなどの多彩なイベントも実施していきます。

プロジェクトメンバーは、建物の解体／改修や、イベントの企画制作といった一連のプロセスにも参加することで、空間の基本的な成り立ちや、イベント制作に必要なノウハウをじっくりと体得することができます。「公共空間」や「場」という言葉が持つ意味合いが大きく変化する現在だからこそ、あらためて多様なバックグラウンドの人々とそれらの持つ社会的意義を再考していきます。

### ■ これまでの取り組み

#### 搬入プロジェクト 山口・中園町計画2



建物にギリギリ入る大きさの「物体」と呼ばれるオブジェを設計し、実際に人力で搬入するパフォーマンス。

#### 未来の中園町の運動会



日用品やメディアテクノロジーを駆使した運動会競技を開発し、実際に競技する運動会形式のイベント。

#### 中園町ミートアップ



オルタナティブな「場」を運営する人々をゲストに迎え、彼らの活動にまつわるさまざまなトピックについて、参加者とディスカッションを繰り広げるイベントシリーズ。

## 開催概要

meet the artist 2022

## メディアとしての空間をつくる

2022年4月から（通年）

対象：高校生以上

参加無料 ※要申込（YCAMのウェブサイトをご確認ください）

主催：山口市、公益財団法人山口市文化振興財団

後援：山口市教育委員会

助成：令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

技術協力：YCAM InterLab

企画制作：山口情報芸術センター [YCAM]

## 関連イベント

## 中園町で逢いましょう

プロジェクトの舞台となる旧金子邸の現在の状況を伝えるイベントです。

vol.1：2022年6月11日（土）

vol.2：2022年7月15日（金）、16日（土）

vol.3：2022年8月13日（土）、14日（日）

vol.4：2022年9月11日（日）、12日（月）

vol.5：2022年10月10日（月・祝）、11日（火）

vol.6：2022年11月11日（金）、12日（土）

vol.7：2022年12月10日（土）、11日（日）

vol.8：2023年1月11日（水）、12日（木）

vol.9：2023年2月11日（土・祝）、12日（日）

vol.10：2023年3月10日（金）、11日（土）

開催時間はYCAMのウェブサイトをご確認ください。

会場：旧金子邸（山口県山口市の中園町5-17） 参加無料

そのほかの関連イベントはYCAMのウェブサイトをご確認ください。